

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
第1展示室		企画展 4/29(木・祝)～7/4(日) コイノボリ大火と苫小牧消防史				特別展 7/31(土)～9/12(日) 発掘された日本列島2021		企画展 10/9(土)～12/12(日) ラムサール条約登録30年 ウトナイ湖・うつりゆく自然とその未来			企画展 1/15(土)～3/13(日) NITTAN ART FILE4: 土地の記憶		
第2展示室		企画展 4/29(木・祝)～7/4(日) コイノボリ大火と苫小牧消防史				特別展 7/31(土)～9/12(日) 発掘された日本列島2021		企画展 10/9(土)～12/12(日) ラムサール条約登録30年 ウトナイ湖・うつりゆく自然とその未来			企画展 1/15(土)～3/13(日) NITTAN ART FILE4: 土地の記憶		
第3展示室		収蔵品展 4/29(木・祝)～7/4(日) 苫小牧ゆかりの書 蔵出し展				特別展 7/31(土)～9/12(日) 発掘された日本列島2021		収蔵品展 10/9(土)～12/12(日) 鳥のいる風景			企画展 1/15(土)～3/13(日) NITTAN ART FILE4: 土地の記憶		
中庭展示 スペース		中庭展示 4/29(木・祝)～9/12(日) Vol.16 武田浩志						中庭展示 10/9(土)～3/13(日) Vol.17 澁谷俊彦					

※ 展覧会名、内容及びスケジュールに関しては、予告なく変更をすることがございます。ご了承ください。

特別展

発掘された日本列島 2021

7月31日(土)～9月12日(日)

「発掘された日本列島2021」展は文化庁などが主催の巡回展で、全国各地で行われている発掘調査で発見された最新の成果を見ることができます。また、地域展示として史跡静川遺跡に代表される環境遺構を紹介します。

収蔵品展

苫小牧ゆかりの書 蔵出し展

4月29日(木・祝)～7月4日(日)

当館所蔵作品から苫小牧ゆかりの書家の作品を精選して紹介します。前身となる博物館時代を含め、当館では初の書作品の展覧会です。

鳥のいる風景

10月9日(土)～12月12日(日)

苫小牧の自然とそこにいる鳥たちを描いた作品を展示します。

企画展

コイノボリ大火と苫小牧消防史

4月29日(木・祝)～7月4日(日)

明治時代以降の苫小牧における消防制度の変遷および100年前に起きたコイノボリ大火に焦点をあて、災害への向き合い方、苫小牧のまちの発展の歴史を紹介します。

ラムサール条約登録30年 ウトナイ湖・うつりゆく自然とその未来

10月9日(土)～12月12日(日)

苫小牧市の自然の聖地「ウトナイ湖」が、湿地の保全に関する国際条約「ラムサール条約」に登録されて30年。その間、ウトナイ湖の自然はどう変化したのか、最新の調査結果や保全活動を通して紹介します。

NITTAN ART FILE4：土地の記憶

1月15日(土)～3月13日(日)

胆振・日高地方ゆかりの現代美術を紹介する展覧会シリーズの第4回となる本展では、「土地の記憶」をテーマに、その土地に由来する情景や思念など、現代作家ならではの切り口により生み出される作品世界にふれる機会とします。

中庭展示

第一期 Vol.16 武田浩志

4月29日(木・祝)～9月12日(日)

蛍光色やラメなど視認性の高い色材を内包する透明な層を重ねた抽象的な平面作品や空間展示など、多彩な表現を展開する武田浩志(1978～)の作品を紹介します。

第二期 Vol.17 澁谷俊彦

10月9日(土)～3月13日(日)

冬や雪、自然や大地などから着想を得たオブジェの制作により、雪国ならではのアート表現を探究する澁谷俊彦(1960～)の「場との共鳴」ないし「自然との融合」を目指した立体作品を紹介します。



左：武田浩志 (untitled) 2020年 作家蔵

中：澁谷俊彦 (Water Pallet) 2014年 作家蔵 右：《Snow Pallet》2011年 作家蔵

※いずれも参考作品



発掘された日本列島2021
静川環壕空撮



左：コイノボリ大火と苫小牧消防史
コイノボリ大火写真：当館蔵

右：ラムサール条約登録30年 ウトナイ湖・うつりゆく自然とその未来
ウトナイ湖のガンのねぐら立ち



左：NITTAN ART FILE4:土地の記憶
是恒さくら「ありふれたくじら」展示風景(2017年) 撮影:加藤健 横浜市民ギャラリー

右：是恒さくら《海窓(ハマナス)》のためのエスキース 2021年 作家蔵



左：苫小牧ゆかりの書 蔵出し展
桑原翠邦「巖上多白雲」当館蔵

右：鳥のいる風景
能登正智《湿原・家族》1991年 当館蔵

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号(愛称:あみゅー)
Tel 0144-35-2550 Fax 0144-34-0408
www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/
f www.facebook.com/tomakomai.museum
t twitter.com/tomakomai_amyu

[開館時間]

9:30-17:00(入館は16:30まで)
※閉館時間については、イベント実施により変更する場合があります。

[夜間開館]

7/31(20:00まで開館/入館は19:30まで)
※日程の追加・変更の場合があります。詳細は直接お問い合わせいただくか、公式HPまたはフェイスブック等でご確認ください。

[休館日]

毎週月曜日(祝日の場合は次の平日)
年末年始(12/29~1/3)

[観覧料]

一般 300円(240円)
高校生・大学生 200円(140円)
中学生以下 無料

※()内は10名以上の団体料金
※観覧料の免除規定がありますのでご相談ください。
※年間観覧券(一般900円、高大生600円)もあります。
※特別展の観覧料はその都度定めます。

[無料観覧日]

5/5、11/3

[アクセス]

道南バス・中央バス
「出光カルチャーパーク」下車徒歩約5分

JR苫小牧駅南口から車で約5分
苫小牧中央ICから車で10分
※出光カルチャーパーク内の南側駐車場をご利用ください。



TOMAKOMAI CITY MUSEUM

Exhibition Schedule
2021.4-2022.3